

**令和5年度 キャラバン・メイト養成研修 カリキュラム**  
**(令和5年8月30日(水) 10:00~17:00)**

内容	目的	標準	担当講師
<b>I オリエンテーション</b> 1 研修主催自治体のキャラバン事業の取り組みについて 2 キャラバンDVD〈2021.1版〉(15分) 3 認知症サポーターキャラバンとは 4 研修のねらい	①キャラバン・事業展開の趣旨を理解する。 ②自治体としての事業の位置づけの理解徹底。	10:00 ~ 10:30 (30分)	島根県
<b>II 認知症を理解する</b> 認知症とはどういうものか 認知症の症状 中核症状 行動・心理症状とその支援 認知症の診断・治療 認知症予防についての考え方 認知症の人と接するときの心がまえ 認知症介護をしている人の気持ちを理解する	①認知症サポーター養成講座でサポーターに伝える内容について学習する。 ②認知症とはどういう病気なのか、認知症の人や介護をしている人をどう支援したらよいかを理解する。	10:30 ~ 12:30 (120分)	島根大学医学部 附属病院 安部哲史 氏
<b>III 認知症サポーター養成講座の運営方法</b> 1 認知症の人を地域で支える  <u>グループワーク①</u> こんなとき、どこにつなげたらいいか考えてみよう  ○地域ケアシステムで支える SOS便利帳をつくろう 地域包括支援センター、地域の社会資源をおさえる	①認知症の人を地域で支える視点。 ②認知症の人の助けになる地域の社会資源やネットワークをおさえる。	13:30 ~ 13:55 (25分)	認知症の人と家族の 会島根県支部 黒松基子 氏
2 キャラバン・メイトの役割と講座運営の実際  ○各地のサポーター講座の様子(適宜) [5分]  ○サポーターの活動事例 [15分]  ○サポーター養成講座の企画・運営のサポート  <u>グループワーク②</u> 講座の展開に協力してもらえそうな機関等はどこだろう …講座の開催先を考える  <u>グループワーク③</u> 受講者に合わせたカリキュラムをつくってみよう	全国各地の講座についての紹介。(住民、職域、学校) サポーターによる活動事例等を紹介。 チームオレンジ(2019年新規事業)の概要紹介  ①キャラバン・メイトの役割の理解とサポーター養成講座の対象者の検討。 ②サポーター養成講座を展開するうえで協力してもらおう機関の洗い出し。 ③グループワーク②③の中で、認知症サポーターとしてできること(第2章該当)を押さえる。  ①サポーター養成講座の運営方法を確認する。 ②サポーター養成講座の企画や講座のポイントについて理解する。 ③サポーター養成講座受講対象別カリキュラムの作成。	13:55 ~ 16:45 (170分)  20分    150分	
<b>IV 事務連絡</b> キャラバン・メイト登録について (任意:アンケート回収) 修了証 授与		16:45 ~ 17:00 (15分)	島根県

※休憩時間を適宜はさむ

計 360分